

2024年3月29日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Partnership for Carbon Accounting Financials (PCAF) への加盟

株式会社千葉興業銀行(頭取 梅田 仁司)は、投融資ポートフォリオのGHG(温室効果ガス)排出量の測定・開示に係る取組みを進める国際的イニシアチブである「Partnership for Carbon Accounting Financials(以下、PCAF)」に加盟しましたので、お知らせいたします。



PCAFは、金融機関の投融資に関連するGHG排出量 (Financed Emissions) を算定・開示するための標準的な手法を開発することを目的に、金融機関主導で設立された国際的な組織です。PCAFには2024年3月時点で全世界450以上の金融機関が加盟しており、日本でも加盟数が増加しています。

当行では、2023年8月に2050年までにCO₂排出量ゼロをめざす「千葉興業銀行グループカーボンニュートラル宣言」を行い、当行グループのみならず地域の脱炭素に貢献する取組みを進めております。PCAFが保有する知見およびデータベースの活用や加盟金融機関との相互連携を通じて、GHG排出量の算定・開示に係る取組みの高度化を進めるとともに、お客さまや地域とともに脱炭素社会の実現へ貢献してまいります。

当行は今後とも、当行の基本的価値観である企業理念「地域とともに お客さまのために 『親切』の心で」の実践に向けて、気候変動を含む環境・社会的課題の解決に資する取組みを一層推進し、地域の経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献してまいります。

PCAF公式サイト：<https://carbonaccountingfinancials.com/>

以上



当行は、SDGsの普及啓発・推進のため、当行イメージキャラクター ちばコーギーを使用した「CHIBA CORGI × SDGs」ロゴマークを作成いたしました。ちばコーギーが抱える17色のハートは、SDGsの17のゴールを表現しております。サステナビリティの取組みを通して、SDGsの目標達成に貢献してまいります。